

【IGPI × 博報堂コンサルティング】共同セミナー

「現地拠点はどこまで“自立”するべきか」

- 海外進出日本企業の多くが、「自社の商品は日本仕様のままとするか、それとも現地に合わせ仕様を変更すべきか」「現地拠点のマネジメントは日本人が担うべきか、それともローカル人材に委ねるべきか」といった“グローバル vs ローカル問題”に頭を悩ませています。
- 本セミナーでは、この現地拠点にとって原点かつ究極のテーマに対し、法務戦略及びブランド戦略、そして最新の経営学の知見を統合し、総合的にアプローチします。

第1部

14:05
〜
14:40



宮下 和昌

「撤退条件を明確にした現地拠点の“社内特区化”戦略」

ソフトバンクグループ法務部及びソフトバンク法務戦略室において、社内弁護士として、海外企業との事業提携・M&A、訴訟対応、新規事業開発等の各種業務に従事。IGPI参画後は、戦略コンサルタントとして、ベンチャー企業の業務改善から大手企業の海外進出まで幅広い分野において、事業・法務横断的なアドバイザーサービスを提供。現在は、IGPIシンガポールオフィスで、日系企業のアジア進出を、トータルで支援。慶応義塾大学総合政策学部卒。日本国弁護士資格保有者。

日本国弁護士

Industrial Growth Platform Pte Ltd

第2部

14:40
〜
15:15



吉田 芳弘

「本社と現地の文化の壁を越えるためのブランド戦略」

博報堂、デジタルガレージを経て、博報堂ブランドコンサルティング（現 博報堂コンサルティング）に参画。サービス、生活用品、食品、金融、通信等の様々な業界における、中期事業計画、顧客戦略、ブランド戦略に関するコンサルティング業務に従事。2013年に、シンガポールにシンガポールの現地法人を設立。現在、アセアン地域におけるブランドマネジメント、生活者インサイト、新事業開発のコンサルティングサービスを提供。早稲田大学理工学研究科修了。シカゴ大学Booth School MBA。

マネージング・ディレクター

Hakuhodo Consulting Asia Pacific Pte Ltd

第3部

15:15
〜
15:50



Guest Speaker
好川 透

気鋭の経営学者 好川教授を囲んでの座談会 「最新経営理論で読み解くグローバル vs ローカルの事例研究」

投資銀行勤務を経て、カナダYork大学にてPh. D.を取得。日本大学商学科助教授、カナダMcMaster大学ビジネススクール教授を経て、現職。専門領域は、コーポレートガバナンス（本社と子会社の関係、社外取締役の役割等）、企業戦略、組織戦略他。直近では、日本企業の約60人の社外取締役インタビューを実施し、日本の社外取締役活用の課題を、日経新聞、日経ビジネスオンラインを通じて指摘。

Lee Kong Chian School of Business 教授
Singapore Management University

日時：2017年5月24日（水）

14:00～16:00（受付開始13:30）

会場：Singapore Management University

Classroom 2.1 @ Lee Kong Chian School of Business

主催：Industrial Growth Platform Pte Ltd & Hakuhodo Consulting Asia Pacific Pte Ltd

先着50名 入場無料

- 定員50名になり次第締め切りとなります。
- お申込みは下記までお願いいたします。
info_singapore@igpi.co.jp